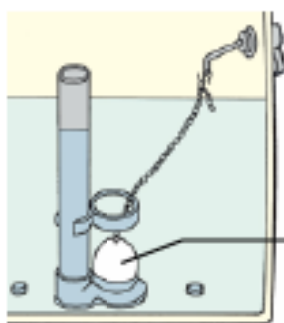
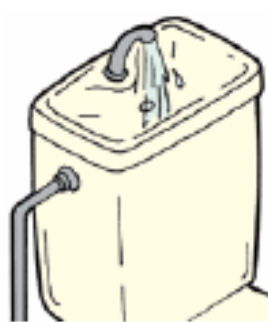
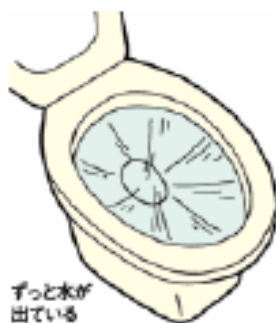


トイレ

現象 15 便器内・手洗い・タンクの水が止まらない

原因 フロートゴムが磨耗してタンク内の水が便器へ流れ続けている



DIY フロートゴムの交換をする

DIY難易度

やや難しい



DIY作業時間

30分

用意するもの



マイナスドライバー



フロートゴム



ビニールシート



ゴム手袋

DIYにかかる費用

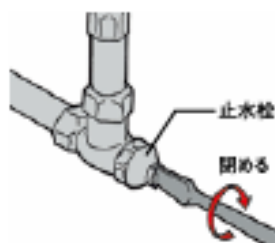
フロートゴム/1,000円～

専門業者への作業依頼費用

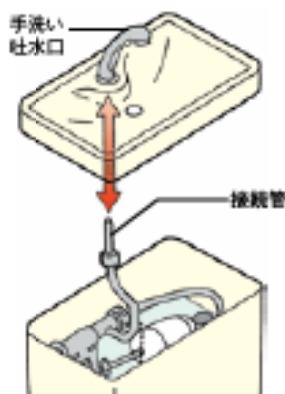
(部品・材料費は除く)/6,000円～

手順

- 01 止水栓を閉めます。
※水が出ないことを確認します。



- 02 タンクのフタをゆっくり持ち上げて、手洗い吐水口と接続管の接続を外します。袋ナットやクリップで接続してあるタイプの場合は、フタを少し持ち上げて接続部分を手をゆるめてからフタを外します。

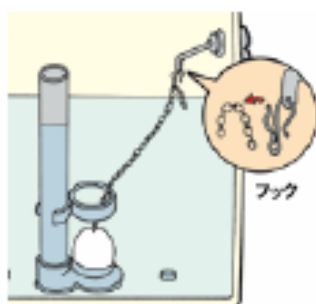


- 03 洗浄ハンドル先端のフックに掛けているクサリを外し、フロートゴムをストッパーの下から引き抜きます。
※案内棒は弾力性があるので、フロートゴムを傾けて、横から引き抜いてください。



- 04 新しいフロートゴムの案内棒をガイド穴に差し込みます。フロートゴムに付いているクサリをストッパーの中を通し、洗浄ハンドル先端のフックに、クサリの玉が3～4個たるむように引っ掛けます。

※最後に洗浄ハンドルを操作して、フロートゴムが正常に作動していることを確認してください。



- 05 逆の手順でタンクにフタをしてから、止水栓を開きます。水漏れがないことを確認します。

※大小洗浄があるタイプは大小それぞれに正常に洗浄できているかを確認してください。

ポイント

- ・陶器製のタンクのフタはワレモノです。落としたりしないように注意してください。
- ・フロートゴムの黒い汚れが手に付くことがありますので、ゴム手袋を使いましょう。